

(1)自治体名： 神奈川県	(2)知事・市区町村長名： 松沢 成文
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 企業やNPO等との連携・協働によりきめ細やかな子育て支援を	
[メッセージ](50～100字程度) 「生まれてきてよかった」「生み育ててよかった」と実感できる神奈川を目指して、企業やNPO等との連携・協働を進め、「かながわぐるみ」の子ども・子育て支援を促進します。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50字以内) NPO等民間において取り組む「子ども・子育て支援プロジェクト」を、4年間で50事業を目標に支援します。	
[概要](200字以内) 助成金と、子ども・子育て支援活動アドバイザーによる現地ヒアリングや助言を通して、NPO等の活動を支援。各プロジェクトの成果や課題解決方策等を取りまとめ、県内各地で活動が活発になるよう普及を図ります。若者の子育て体験や、NPOと企業との連携促進など、さまざまな取組みについて発信していきます。	
(5)担当課 / 直通番号	保健福祉部子ども家庭課 / 045 - 210 - 4666
(6)HPのURL記載可	http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kodomokatei/jisintai/sien-pro/sien-pro-index.html

(1)自治体名：神奈川県横浜市	(2)知事・市区町村長名： 林 文子
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題]「安心して子育てできるまち 横浜」	
[メッセージ](50～100 字程度)	
<p>「安心して子育てできるまち」が明るい未来を切り拓く鍵です。横浜の大きな「市民力」を活かし、現場目線とぬくもりを大切に、367 万人市民の皆様、NPO や企業の皆様と連携して、子育て支援の輪を広げていきます。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所待機児童の解消 ・ 産科・小児医療、救急医療体制の充実 ・ 『パパの子育てが毎日を楽しむ』WLBの推進 	
[概要](200 字以内)	
<p>多岐にわたる子育て支援策の中でも特に喫緊の課題である、「保育所待機児童対策」と「産科・小児医療、救急医療体制の充実」について、市長就任直後にプロジェクトを立ち上げ、現場感覚を重視した議論を重ねています。</p> <p>また、「パパの子育て」をテーマに、仕事をしながら家族の時間や子育ても大事にするライフスタイルの提案について、“プレパパ”や“パパ”向けにリーフレットを発行するなどの情報発信を行っています。</p>	
(5)担当課 / 直通番号	こども青少年局企画調整課 / 045-671-4281
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.yokohama.jp/me/kodomo/

(1)自治体名:神奈川県川崎市	(2)知事・市区町村長名: 阿部 孝夫
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 「日本一の人間都市 かわさき」へ	
[メッセージ](50~100 字程度) 川崎市は、今後も人口増加が予想される中、大切な命を尊びはぐくむ「日本一の人間都市かわさき」づくりに向け、市民が安心して子どもを産み育てることができるよう、総合的な子育て支援を進めてまいります。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 「わくわくプラザ」「子育て支援・わくわくプラザ」 市内の全公立小学校における放課後の居場所づくりと子育て支援	
[概要](200 字以内) 川崎市では、平成15年4月から、市内の全小学校(114校)の敷地内において「わくわくプラザ」事業を開始しました。「わくわくプラザ」では、小学校1年生から6年生までの全ての小学生を対象に、放課後、土曜日、長期休業日などに、遊びを通じた仲間づくりを行っています。わくわくプラザは、保護者の就労の有無にかかわらず利用することができます。また、平成20年2月からは、通常の利用時間(18時)を延長して、19時まで利用ができる「子育て支援・わくわくプラザ」事業を開始しました。	
(5)担当課 / 直通番号	市民・こども局こども本部こども企画課 044-200-2848
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.kawasaki.jp/index.html

(1)自治体名：神奈川県鎌倉市	(2)知事・市区町村長名：松尾 崇
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題]	
[メッセージ](50～100 字程度)	
<p>子どもたちの未来を創るのは私たちの責任です。子どもが産まれる前から義務教育を終えるまで、一貫した切れ目のない支援を行うことによって、日本一、子どもを産みやすく、育てやすいまち「鎌倉」をつくれます。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内)	
<p>『かまくらママ＆パパ S カレッジ』の開催 大学、子育て支援団体、行政の3者による子育て支援イベント</p>	
[概要](200 字以内)	
<p>児童育成に関する研究を行う教員や学生などの人材をもつ鎌倉女子大学、市内で子育て支援活動を行う市民活動団体「かまくら子育て支援グループ懇談会」と協働で、平成18年度から年1回開催。</p> <p>歌や体操、工作など様々な親子の遊びや子育てに関するセミナーを通して、親子のふれあいだけでなく、参加者同士や参加者と教員、学生、地域の支援者が関わりを持つことにより、社会全体で子育てに取り組む地域づくりを進めている。</p>	
(5)担当課 / 直通番号	こどもみらい部こどもみらい課 / 0467-61-3890
(6)HP の URL 記載可	

(1)自治体名：神奈川県藤沢市	(2)知事・市区町村長名：海老根 靖典
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標 題] 100センチの目線に立った子育て支援	
[メッセージ](50～100字程度) 藤沢市では、子どもの目の高さなど、「100センチの目線」に立って市政運営を進めています。本市の誇る「市民力・地域力」を原動力として、誰もが安心して生み育てることができる環境を創ってまいります。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50字以内) 市民力・地域力を活かした「子育て情報ネットワーク」の運営や「子育て応援メッセージふじさわ」の開催。	
[概要](200字以内) 「子育て情報ネットワーク」事業として、携帯電話を利用した「子育てメールふじさわ」の配信や、NPO法人と協働して「子育てネットふじさわポータルサイト」の運営を行っています。また、市民公募の実行委員を中心に、市内で活動している子育て支援団体と市が協働で「子育て応援メッセージふじさわ」を開催し、子育て中の親子に生きた情報・出会いの場を提供しています。平成20年は36団体、参加者数は約1,300名です。	
(5)担当課 / 直通番号	こども青少年部子育て支援課 0466-50-3580
(6)HPのURL記載可	http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kosodate/index.shtml

(1)自治体名：神奈川県厚木市	(2)知事・市区町村長名： 小林常良
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
<p>[標題] 子どもは「元気」子育ては「楽しく」みんなで「サポート」する まち あつぎ</p> <p>[メッセージ](50～100 字程度)</p> <p>厚木市は、すべての子どもが元気で心豊かに成長できるよう、地域全体で子どもと子育て家庭をサポートし、安心して子どもを産み、育てる楽しさ・喜び・幸せを実感できる まちづくりを目指しています。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
<p>[アピールポイント](50 字以内)</p> <p>県下トップクラスの広さを誇る子育て支援センターを始め、様々な事業を組み合わせ、子育て環境ランキングは、神奈川県内第1位。(出典 日経グローバル 115)</p>	
<p>[概要](200 字以内)</p> <p>厚木市は、子育て支援センターを中心に、地域の子育て拠点と連携を図り、子育て家庭をサポートするとともに、37 箇所ある児童館を午前中開放し、「おひさまタイム」として、親子の交流の場を提供しています。</p> <p>また、子どもが2人以上いる子育て家庭に12ヶ月間紙おむつなどを自宅に配送する子育て日常生活支援事業の実施や、地域ぐるみで子育てを応援するため、市内のサポーター店舗で割引や特典等のサービスを受けられるエンゼルサポート事業を推進しております。</p>	
(5)担当課 / 直通番号	こども未来部こども育成課 /046 225 2262
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.atsugi.kanagawa.jp/kosodate/index.html